

家庭の信仰継承 -おかんとボクの信仰継承-

2020 年 10 月 17 日

1.はじめに

- ・日本宣教の課題としての信仰継承
- ・本物の 1%を形成するために
- ・わたしたちにとって信仰継承の課題とは

2.マルコ福音書10章13-16節 イエスキリストのもとへと連れてくる

- ・信仰継承 母から受け継いだもの
- ・私の母とその信仰

母が伝えくれた 10 の信仰

1. 「お父さんは凄い人やで」 夫婦が仲良くあろうとすること 「父と母を敬え」の基盤
2. 「わたしは罪人なんやあ」 生きた教理を自分の言葉で話すこと
3. 「親父を乗り越えろ」 苦しいことを避けるための信仰ではなく
4. 「あんたには御言葉で言うしか聞かへんからなあ」 御言葉を親子で語りあう

裕香の証 我が家の信仰継承
家庭礼拝について

5. 「私はお父さんだけやで」 本気で子どもたちの抱えているテーマに向かい合う

6 「よそはよそ、うちがうち」 家の手伝いをする事 奉仕の精神

7 「うちは貧乏なんやで。」 献金の精神

8 「わたしはええ仕事をさせてもうてる」 世界を神の目で見ると
信仰の通用しない場所はないこと 部活より、受験勉強よりも神様・・・

9 「お父さんは大切なんやで。」 賜物としてノンクリスチャンの家族

10 「祈ってるから、わかるんや。」 母の祈り 祈りという嗅覚

最後に

・「すべては神のあわれみなんです」

・「いつ判断するのか？」

・諦めずに祈り続けること 今の自分がそうであるように